

事業所名:グループホームさくら

作成日:平成 24年 1月 11日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議開催時は、近況報告ならびにアドバイスを受ける機会として実践できているが、その開催が予定通りの開催ができないことが問題である。(予定策定時に職員、利用者の急変対応や感染症が重なり、目処の付け所が困難であった。)	定期開催。	定期開催を目的として、急変ならば予備日、感染症ならば開催場所の工夫などの事前フォロー等の数手先の対応策を講じ、関係者にも通信する。	12か月
2	7	ユニット毎の会議は定期的に行われているが、事業所全体での会議は定期的には行われていない。日々のやり取りや情報交換は行われているので、そこでクリアできない事や新たな提案事項については、会議的に処理する習慣をつける。	定期開催。	各ユニット管理者等に、会議で話し合いたい事項を現場から吸い上げてもらい、優先度を考えて会議を開催していく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。